

# 市民に身近な市役所づくり ～分散型市役所が目指すもの～

**主役は市民**

I 最も身近な場所  
= **地域づくりセンター**  
で何でもできる



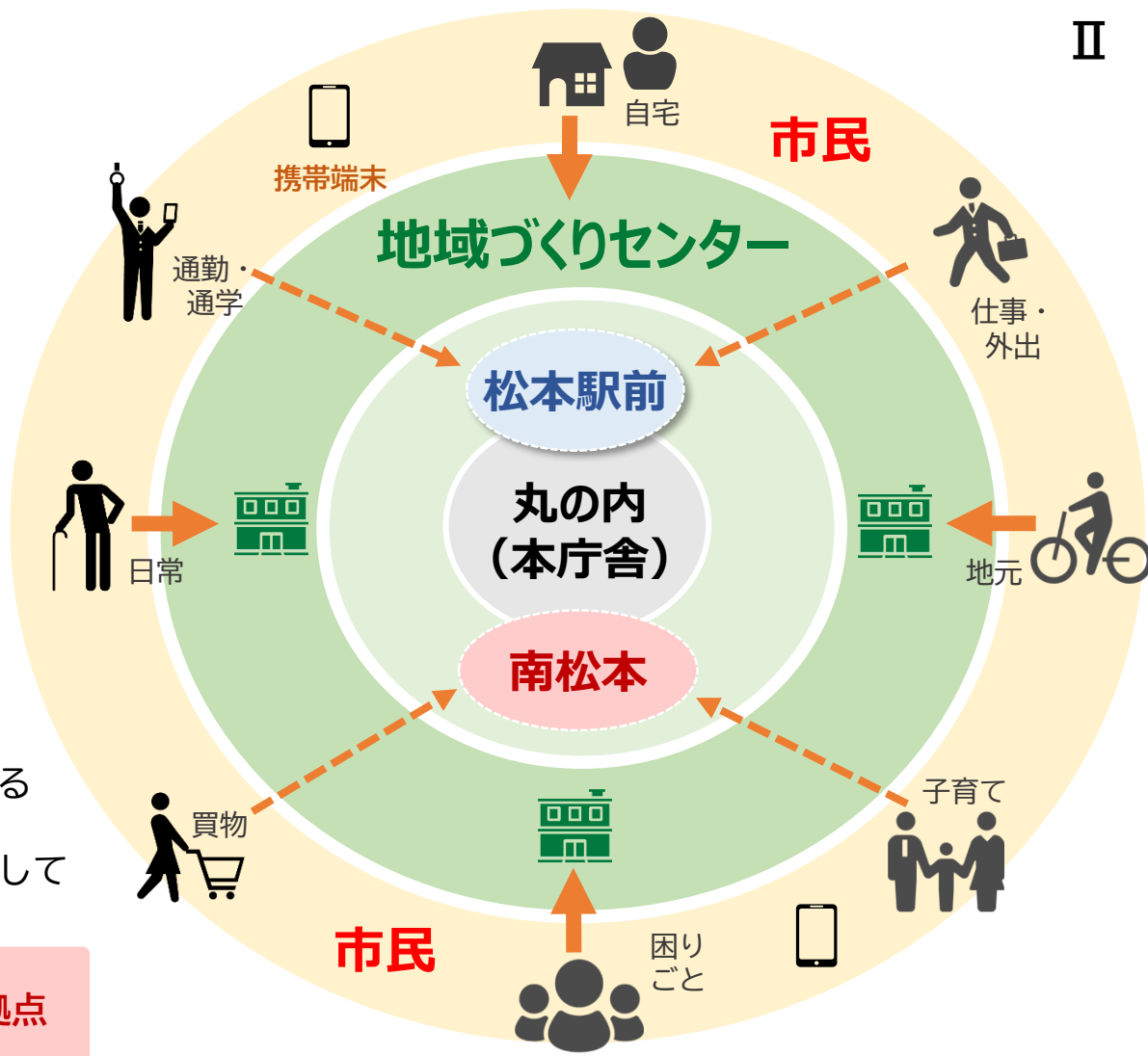
III 人口重心に近く  
多くの人が利用しやすい場所  
= **南松本**  
で保健衛生を中心に何でもできる  
+  
保健所と周辺の関連施設が連携して  
充実したサービスを提供



II 交通結節点で  
多くの人が利用しやすい場所  
= **松本駅前**  
で申請・手続を中心に何でもできる



IV 古からの政治文化の中心地  
= **丸の内（本庁舎）**  
は市政運営の中枢を担う行政機能  
に特化して強化  
+  
バックオフィスとして、これまで  
以上に市民の暮らしを守り支える

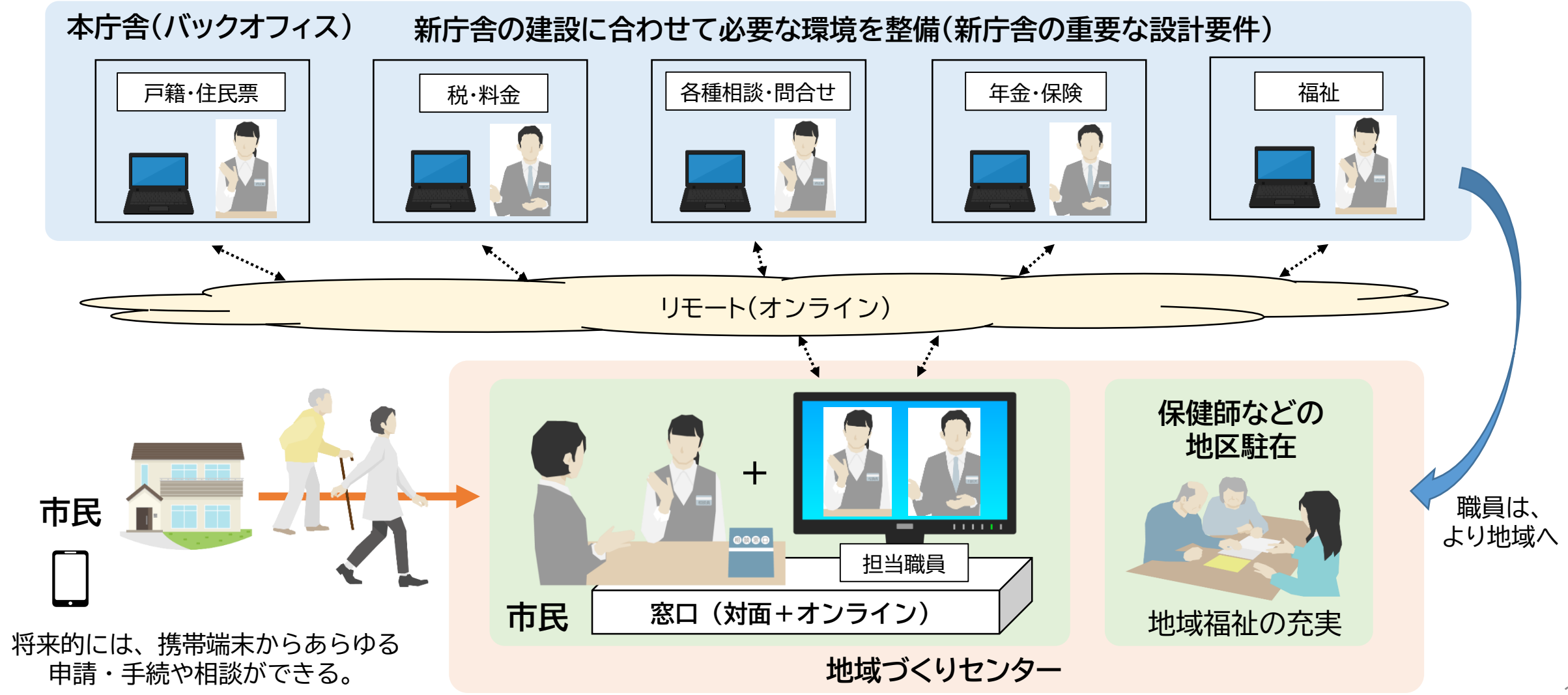


市内のどの窓口でも、質の高い行政サービスが受けられる

# I 地域拠点とオンライン窓口の強化拡充（地域づくりセンター）

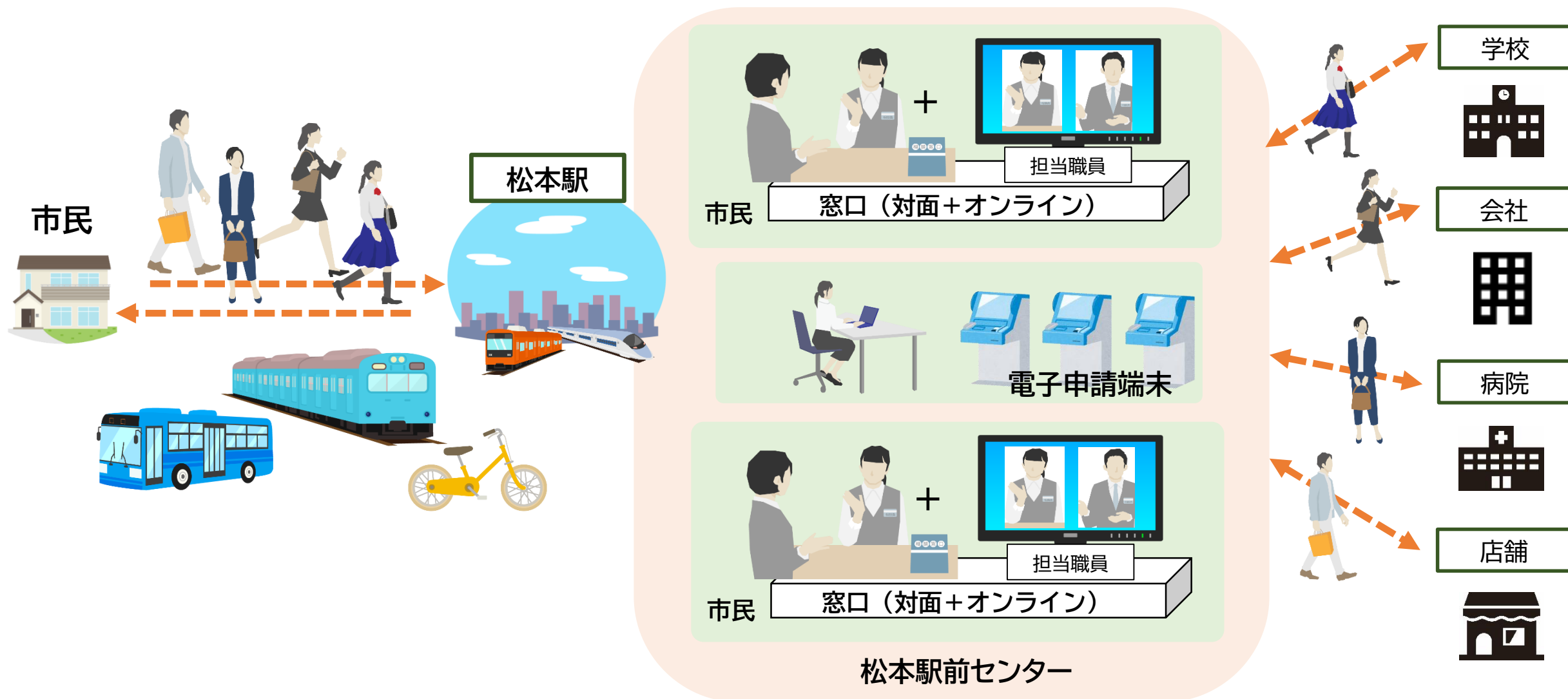
■ 市民にとって最も身近な場所である「**地域づくりセンター**」で**何でもできる**ようにする。⇒ **地域拠点の強化**

対面とオンラインを組み合わせた窓口（新たなワンストップサービス）により、**地域づくりセンター**などであらゆる相談や手続きが可能に。



## II 申請・手続きの拠点（松本駅前）

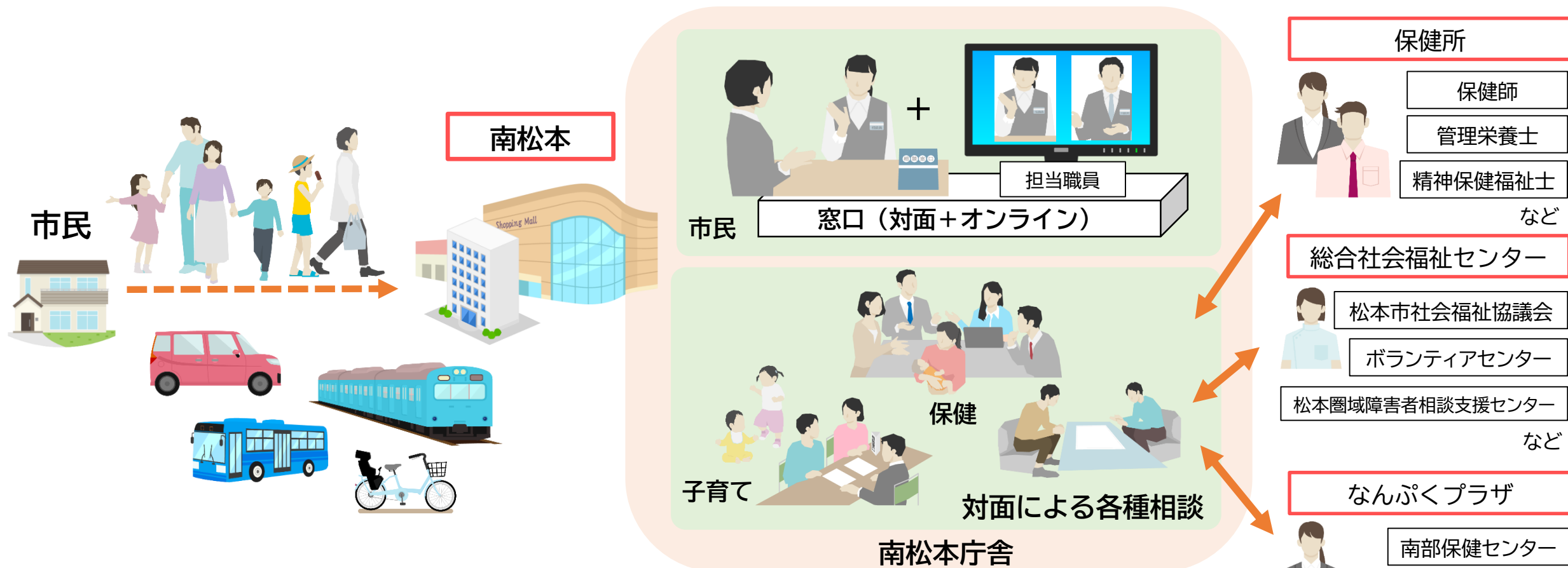
- 交通結節点で多くの人を利用しやすい場所である「松本駅前」で**申請・手続きを中心に何でもできる**ようにする。  
対面とオンラインを組み合わせた窓口と電子申請端末などを数多く備えた総合窓口を設置し、  
限られた時間の中であらゆる申請・手続きを可能に。



# III 健康を支える拠点（南松本）

■ 人口重心に近く、多くの人々が利用しやすい場所である「南松本」で保健衛生を中心に何でもできるようにする。

保健所と既存の周辺施設が連携することで、デジタル化が進んだ将来においても必要不可欠な対面でのサービスを充実



◆ 実際の施設規模・職員数などは、以下の観点を踏まえ、今後検討します。

- ① 総合窓口（申請・手続、相談）機能
- ② 健康づくり課を始め、保健所とセットであることが望ましい機能
- ③ 周辺の既存施設との連携を考え、南松本に配置することが望ましい機能

# IV 本庁舎の規模スリム化（丸の内）

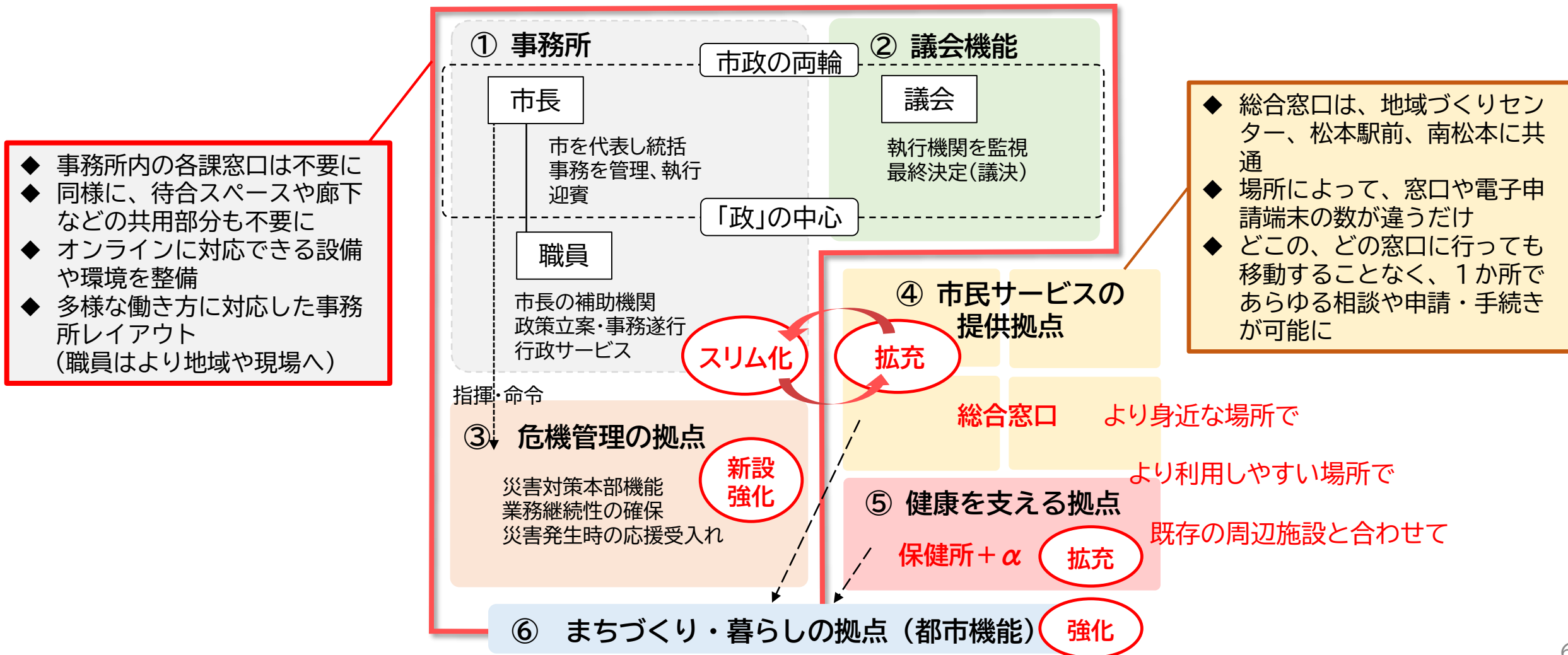
- 古からの政治文化の中心地である「丸の内」は、**市政運営の中枢を担う行政機能に特化して強化**
- 充実した市民サービスを提供するための**バックオフィス**として、これまで以上に市民の暮らしを守り支える。



# IV-1 本庁舎の規模スリム化のポイント

- 「市民サービスの提供拠点」や「保健所」をより身近な場所や利用しやすい場所へ設置・拡充。その結果、本庁舎はスリム化
- 加えて、各課ごとの窓口を始め、待合スペースや廊下などの共用部分が不要になることから、事務所スペースもスリム化

「地域拠点とオンライン窓口の強化拡充」と「本庁舎の規模スリム化」は表裏一体



市役所の建替えをまちづくりと連動させて「新たな魅力」や「更なるにぎわい」を創出

行政機能の再配置 場所の必然性

## 松本城を核とした賑わいのあるエリア

政治・経済・文化の中心  
松本市役所／国宝松本城／商業・業務地

### エリアで進める事業

- ✓ 外堀大通りの整備
- ✓ 松本城三の丸エリアビジョンの推進
- ✓ 松本城水堀の浚渫
- ✓ 旧市立博物館の解体・撤去
- ✓ 松本城南・西外堀の復元
- ✓ 都市計画道路の見直し

- 松本城を核とした公共空間の整備と合わせて、現在の本庁舎側敷地には庁舎を建てず、新たな公共空間として整備・活用することで、賑わいのあるエリアを創出

### エリアで進める事業

- ✓ まつもと公設民営バスの運行
- ✓ 交通決済のキャッシュレス化
- ✓ 松本駅周辺の交通ターミナル機能強化
- ✓ 観光案内所の機能強化



本庁舎  
丸の内

松本駅を中心に人々が集うエリア

申請・  
手続  
松本駅前

保健所+α  
南松本

## 保健所を中心に市民の健康を支えるエリア

人口の重心／福祉拠点施設の集積地  
南松本駅／総合社会福祉センター／なんぷくプラザ

### エリアで進める事業

- ✓ 南松本駅周辺の道路整備
- ✓ 保健所の設置
- ✓ (仮称)インクルーシブセンターの開設

- 人口の重心に近く、福祉拠点施設が集積する南松本に、保健所を柱とした行政機能を配置することで、市民の健康を支える拠点となるエリアを創出

交通結節点

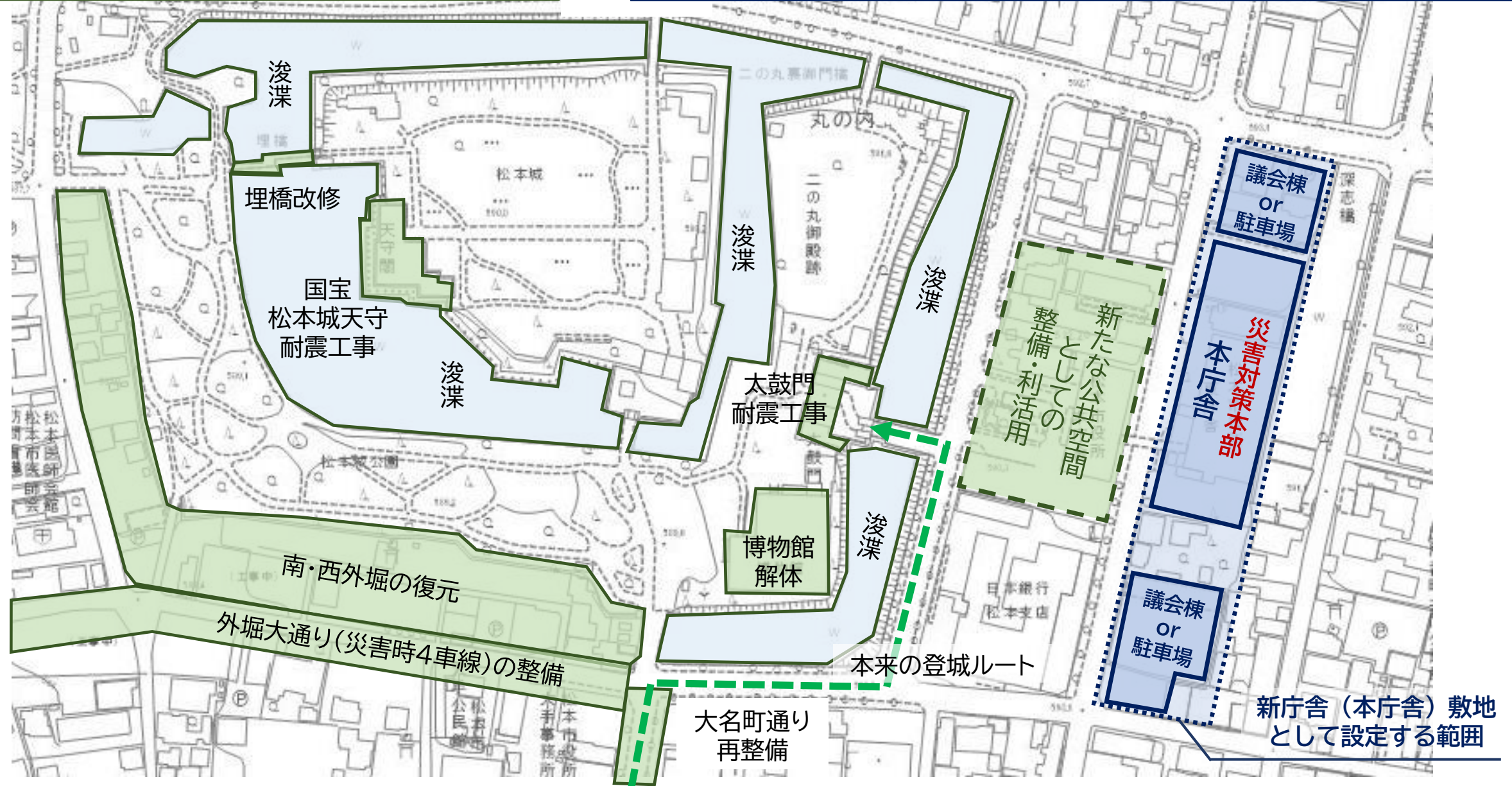
松本駅／駅前広場  
松本バスターミナル

- 地域交通の利便性向上や交通ターミナル機能の強化に合わせて、交通結節点である松本駅前に、申請・手続の窓口を配置することで、市民の利便性を高めつつ人々が集うエリアを創出

# V-1 まちづくりと関連事業の進展を見据えた行政機能の再配置イメージ [丸の内]

松本城を核とした公共空間の整備・創出

✕ できる限り規模をスリム化して現在の東庁舎側に本庁舎を配置





# V-2 まちづくりと関連事業の進展を見据えた行政機能の再配置イメージ [松本駅前]

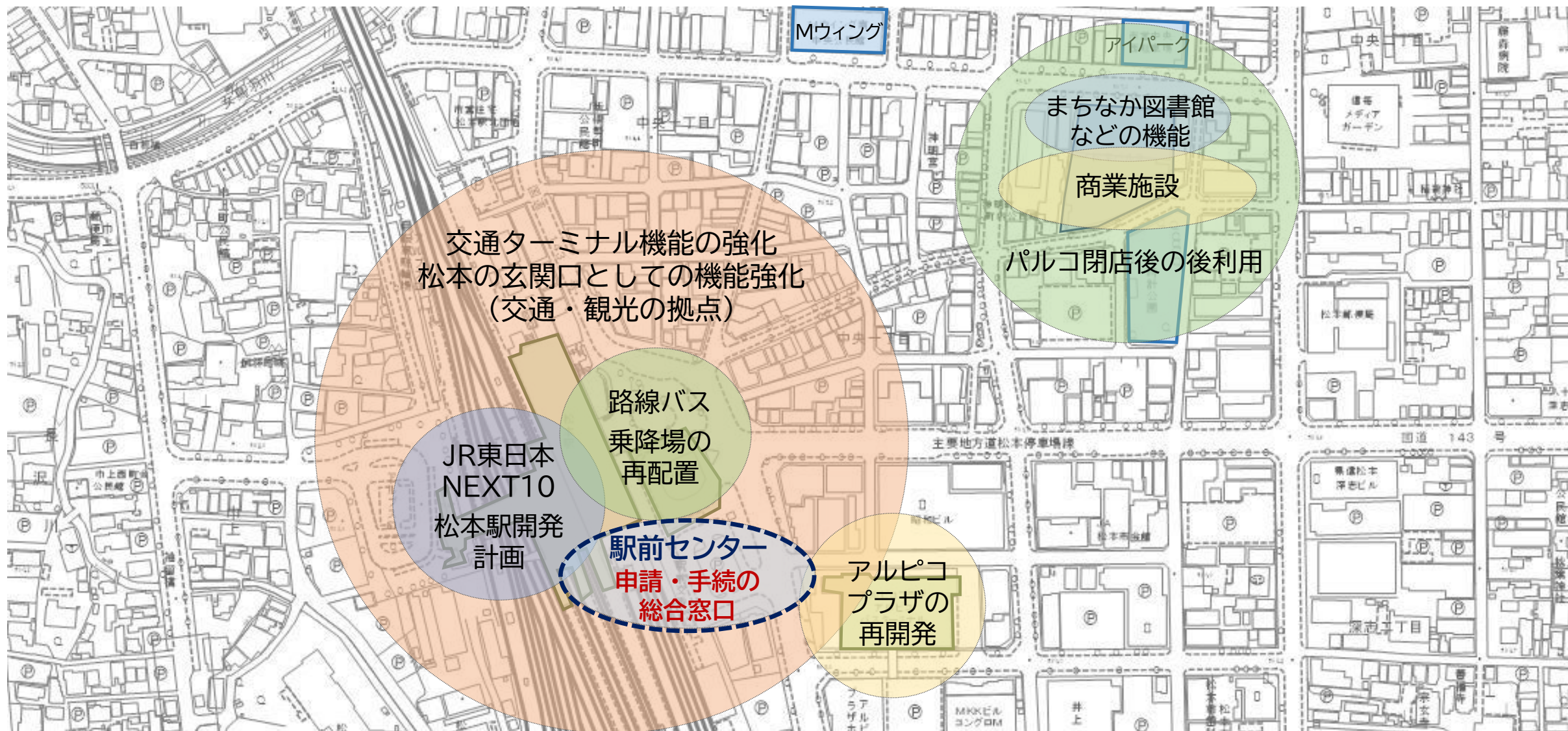
ターミナル・玄関口としての機能強化

利便性向上

にぎわいの創出



申請・手続の総合窓口を配置

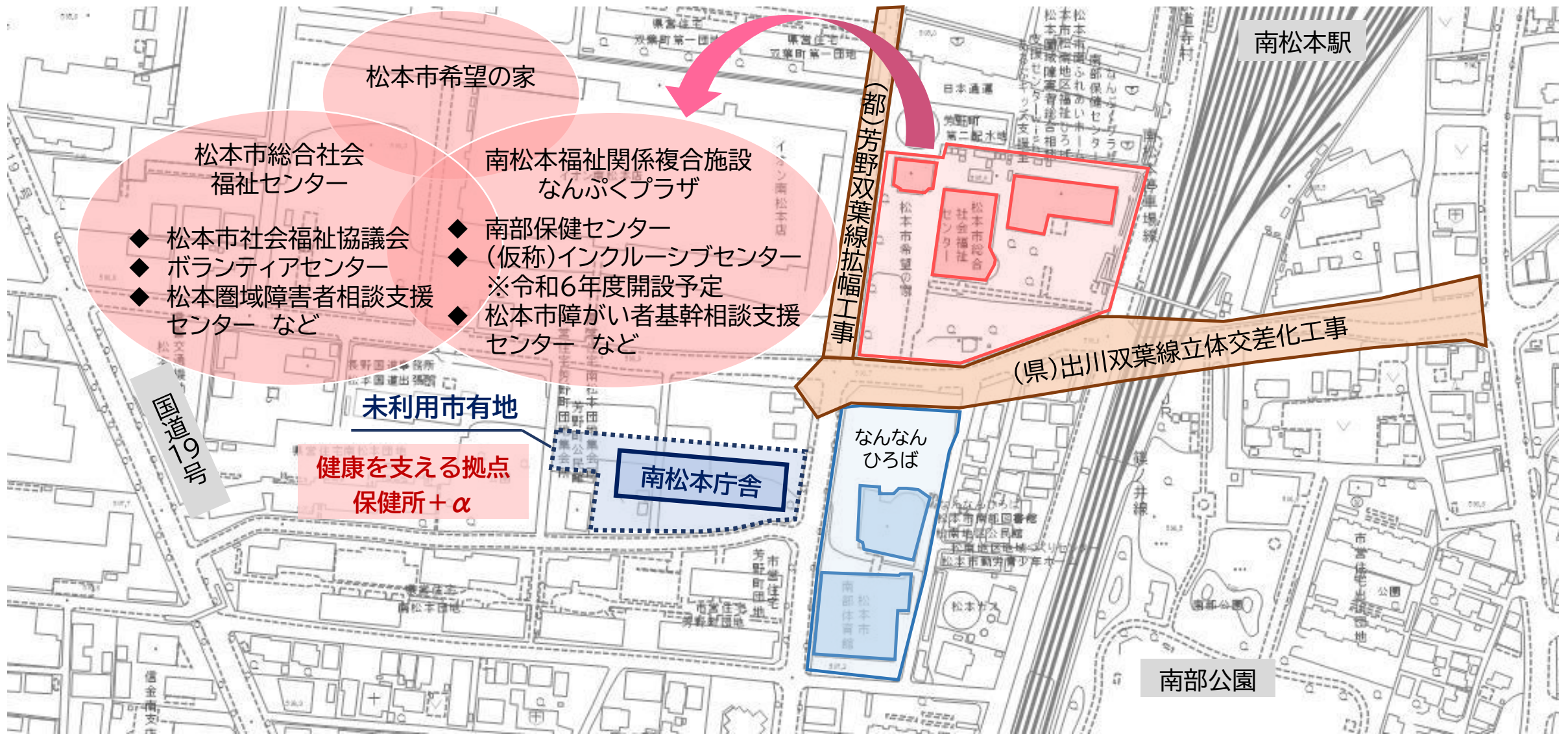


交通網の整備

人口の重心

福祉施設の集積地

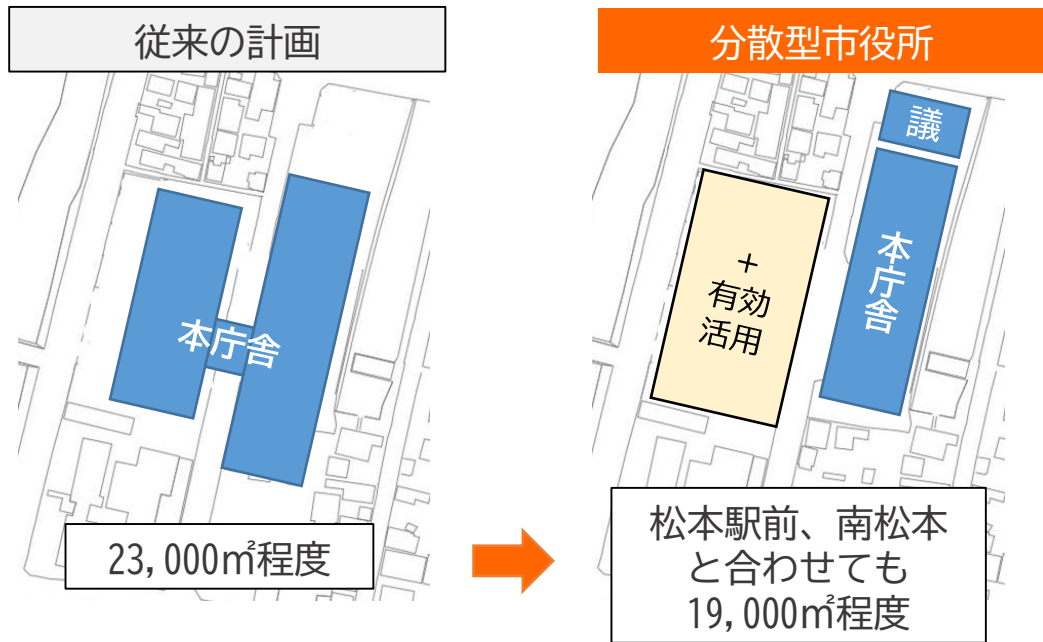
✕ 未利用市有地を活用して南松本庁舎を配置



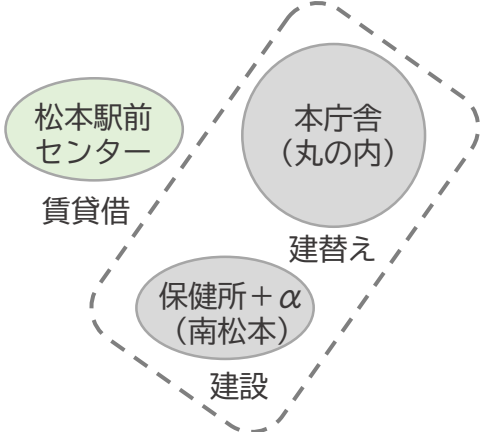
# VI コストの削減

■ 本庁舎の規模スリム化や建替え中の仮事務スペースを必要としない整備手法により、コストを削減する。

## 1 建設事業費を削減



規模をスリム化  
(建設面積が減少)  
することにより、  
**建設事業費を削減**



## 2 関連経費を削減

